

皿山公園を親子でウォークラリー

10月24日(水)、「おやこであるこう♪」(須恵町共生のまちづくり推進協議会・子育て支援部会ほか主催)が皿山公園で開催され、この運営には多くのボランティアが携わりました。

この日は秋のさわやかな気候に恵まれ、49組(109人)の親子が参加しました。参加者たちは歴史民俗資料館前駐車場を出発し、イベント広場までの間に設置されたポイントでのさまざまなアトラクションなどでシールを集めながら、ウォークラリーを楽しみました。

道中には小動物園や池もあり、風景を楽しむだけでなく、動物たちとも触れ合っていました。



次のアトラクションは何だろう？

夢は偉大な学者に

11月11日(日)、平成24年度先端科学技術体験合宿表彰式および研究発表会がアクロス福岡で開催されました。これは、中学生を対象に科学技術・理科に対する資質や能力の可能性をさらに高めることを目的として行われているものです。

この合宿に参加した樋口颯人さん(須恵中学校3年)が優秀賞を受賞しました。樋口さんは、研究テーマを「HDD in Magnets ～身近なものには“科学がある”～」と掲げ、ハードディスクドライブの構造を学び、多くの情報を読み取ることに関しての実験を行い、その結果や考察をわかりやすくまとめたことが高く評価されました。



受賞した樋口さん(写真左から2番目)

静けさの中の熱い戦い

10月21日(日)、第31回かるた大会(子ども会育成会連絡協議会主催)があおば会館で行われ、小中学生256人が参加しました。

記憶力、集中力、マナーなどが求められるこの競技。静まり返った独特の雰囲気の中で、吟者の声を集中して聞き、札を取って競いました。

大会結果は次のとおりです。(2位まで)

●小学生の部

- ・Aコート ①藤浦A ②昭穂B
- ・Bコート ①甲植木B ②城山B
- ・Cコート ①乙植木D ②須恵A

●中学生の部

- ①城山 ②須恵

●ベストマナー賞 藤浦分館



集中して札の位置を記憶

ぺったんフェア開催

11月11日(日)、ぺったんフェア(いきいきコミュニティ主催)が須恵第二小学校で行われ、多くの地域の人たちが訪れ、楽しいまつりとなりました。

雨の影響を受け、メイン会場は体育館となりましたが、ステージでは、子どもたちのダンスや太鼓、吹奏楽などが行われ、練習の成果を大勢の観客の前で披露しました。

また、外の出店では、長い行列ができるなど、大変な賑わいを見せました。

この祭りの餅まきで使用した餅は、第二小学校5年生が7月に田植え体験した米を用いました。



出店では子どもたちも大はしゃぎ

士気あふれる迅速な行動

11月11日(日)、須恵町消防団(安河内正幸団長)による模擬火災訓練が乙植木区内で行われました。これは、空気が乾燥し小さな火でも大きく燃え広がるこの季節に、有事の際に備え、水利の確保や各分団間の連携強化などを目的に行われたものです。

この日の訓練は、同区内で火災が発生したと想定し、消火栓などから確保した水を、各分団のポンプを中継し、放水する訓練が行われました。サイレンを合図に、9台の消防車と団員約120人が現場に到着し、機敏な動作で消火訓練を行いました。



目標地点で放水

芝生の上を走ると気持ちいいね

11月3日(土)、ジュニア陸上教室(須恵町体育協会主催)が運動公園若杉の森多目的グラウンドで行われました。この教室に保育所・幼稚園園児から中学生までの子どもたち94人が参加しました。

教室では、須恵町体育協会陸上部と須恵中学校陸上部が中心となって園児や小学生を指導。中学生は、参加した小学生と積極的にコミュニケーションを取り、また、走り方のお手本としても活躍していました。そして、指導を受けた子どもたちは、芝生のグラウンドで気持ちよく走っていました。教室の最後に行われた50m走の記録会では、この日の教室で学んだ成果が表れていました。



学んだことを記録会で実践